

科目名	観光情報学	科目コード	1474	単位数	3
担当者名	大柳 幸彦	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

観光情報の効果的な伝達には、ICTの発展が不可欠である。本講義では、最新のICTの概要について学修し、観光分野への導入プランを考察する。自由な発想で観光と最新ICTを結びつけ、観光産業の将来の発展に寄与することを目的とする。

● 到達目標

観光とICTを結びつけて考える知識を有し、修得したICTに関する知識、技能の活用能力がある。

● 授業内容

- 1週目 講義ガイダンス・オリエンテーション・観光ICT概論
- 2週目 AIアシスタントデバイス(1) 概要
- 3週目 AIアシスタントデバイス(2) 実例 課題レポート1
- 4週目 Structure from Motion(SfM)(1) 概要
- 5週目 Structure from Motion(SfM)(2) 実例 課題レポート2
- 6週目 モバイルキャッシュレス(1) 概要
- 7週目 モバイルキャッシュレス(2) 実例 課題レポート3
- 8週目 Augmented Human（人間拡張）(1) 概要
- 9週目 Augmented Human（人間拡張）(2) 実例 課題レポート4
- 10週目 ブレインテック(1) 概要
- 11週目 ブレインテック(2) 実例 課題レポート5
- 12週目 メタバース(1) 概要
- 13週目 メタバース(2) 実例 課題レポート6
- 14週目 量子コンピュータ(1) 概要
- 15週目 量子コンピュータ(2) 実例 課題レポート7
- 16週目 課題レポートに対する講評を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・各週3時間の予習・復習を行うこと。
- ・授業で使用する資料は、授業前日までに配付するので、予習・復習に活用すること。
- ・予習：課題レポートのテーマは事前に発表するので、資料を予め熟読・理解して課題に取り組むこと。
- ・復習：授業での知識は、整理すること。

● 成績評価の方法・基準

提出された課題レポート1～7で評価します。

● 履修上の留意点

成績の評価は、全16週のうち、10週以上授業に参加した学生を対象とします。

● 課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポートにコメントをつけてフィードバックを行う。

● テキスト

特になし

● 参考書

野村総合研究所ICTメディア・サービス産業コンサルティング部『ITナビゲーター2022年版』（東洋経済新報社）2,860円
野村総合研究所 IT基盤技術戦略室 NRIセキュアテクノロジーズ『ITロードマップ 2022年版』（東洋経済新報社）2,970円

● 更新日付

2022/02/01 09:32